

<大阪豊商工業協同組合>

# 和の文化「畳」の技能継承と 質の向上による業界の発展のために

－悠久なる和の文化への挑戦－

## 〈組合概要〉

- 所在地 大阪市西区西本町 1-9-13
- 電話 06-6534-1545
- 設立 昭和 35 年 7 月 23 日
- 業種 畳業
- 組合員数 118（平成 28 年 3 月 31 日現在）
- U R L <http://www.osakatatamikumiai.com>

## 取組期間

平成 24 年 7 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

## 取組みの背景・きっかけ

生活様式の洋風化及び高齢社会における畳の減少に伴い、日本の唯一の特徴的敷物である畳の有用性を訴えるとともに文化を残す意味合いでの製作技能の継承や啓発が業界にとって急務であることから、この事業に取り組むこととなった。

## 取組みの内容

畳は千年以上も昔から日本の風土に合った素晴らしい敷物として使用されてきたが、今般悪徳業者による粗悪品の

流出で消費者の満足度が落ち、減少に至った。

畳の減少に歯止めをかけ、和の文化である「畳」を守るため後継者への技能継承と顧客満足度を上げるため畳店の「質の向上」を図ることで安定した良質の商品を消費者に提供できるものと考え、事業の展開を試み業界の発展と向上を目指す。

「畳技能の継承と畳店の質の向上」は、「畳店のブランド化」ともいうべきであり、組合員が自信を持って「安心安全」な畳を消費者に提供できることであり、消費者との間に信頼関係をもって仕事ができることは、意識向上、さらには業界の発展と向上につながるものと思われる。

日本の文化としての「畳」は絶対になくしてはならないものであり、それを守り継承していくこともまた、この業界を束ねる組合の使命である。

事業展開に当たっては、企画を担う委員会と畳技能や品質管理のノウハウをもつ匠集団が主に活動し理事会を経て確定事項を遂行していった。

## 実施成果（平成28年3月31日現在）

畳店が品質管理や技能者表示を掲げることで消費者への安心安全面の確保が確立してきた。

また、26年度行ってきた技能研鑽実技研修会などに参加した畳店などが有職等の特殊な技能を身につけ、匠としての意識向上にもつながり、「和の文化を守る」という意味合いでの技能伝承としての成果も大いに上がったといえよう。

### 【25年度】

組合の活性化を図るため、品質管理責任者及び技能士のステッカーを作成し、取得者に配布した。

これらを店に掲示する等で消費者に対して安心と信頼を提供できる成果を得た。

今後の展望としてはさらに、品質管理における研修会の追加や、技能研鑽のための研修会の開催などを26年度試みていくための準備を行う。

### 【26年度】

25年度に掲げた目標を達成するため、各種技能における研修事業や品質管理におけるプロ意識向上のための研修会などを行ってきた。

前年度よりも高い意識の下、取り組んできたこれら研修事業は、さらに加盟店の意識向上と畳店のブランド化を実現した。

### 【27年度】

平成25年度、26年度の成果を経て、さらに技能面を集中的に研鑽するため、寺社・茶室などで使用される伝統技能を有する有職畳の製作に力を入れるため技能研修会を開催した。

品質管理能力と卓越した技能に加え高いプロ意識を備えた店舗が増え、畳店のブランド化という目標は達成された。

今後も研鑽を怠らず、畳業界の発展と向上さらには産業の発展につながるよう努力を続けて行きたい。